



コスモス

校訓：支え合い 学び合い たくましく
学校教育目標

「ふるさとを愛し 志をもって
チャレンジする子どもの育成」

ドキドキ？ワクワク？授業参観

2学期の授業参観にご参加いただき、ありがとうございました。残暑が厳しい中であり、できるだけ快適な環境で参観していただきたいと思い「教室での参観」を呼びかけたところ、ご協力いただき誠にありがとうございました。

各教室を回っていくと、どの子どもとてもよく頑張っていました。同時に、保護者の皆様も、温かい目で、真剣に見守っていただいていたこと、大変ありがたく思いました。

1年生〈人権〉『なわとび』

友達にやさしく声をかけてもらったときの「ぼく」の気持ちを考え、話し合いました。「ぼく」のように困っている子がいたら、「優しく声をかけたい。」や、「大丈夫？と言ってあげる。」等、たくさん発表できました。

2年生〈人権〉『いたいやんか』

「友達がいじめられていたら自分はどうすればいいのか」を自分のこととして考え、実践力が身に付くように、役割演技をしながらみんなで考えを深めていきました。振り返りでは、「いじめを見かけたら、放っておかないで注意する。」「相手の気持ちを考えて、いやなことは言ったりしったりしないという心のブレーキをかける。」などの考えをもつことができました。

3年生〈人権〉『山本君のなみだ』

よりよい学級にするためにどうすればよいかについて、意見を出し合いました。一人一人、自分の言葉で考えを伝えることができました。「自分だったら・・・。」と、相手の立場に立った発言から、他人事ではなく、自分事として捉えられていることが分かりました。

4年生〈人権〉『「やめろ！」のひと言が』

友達がつらい思いをしているのに、止めることができなかった「ぼく」の気持ちについて考えました。「注意をしたり、止めたりするには、勇気がいるけれど、みんなで声をかけ合って、いけないことをきちんと止められるようになりたい。」などの意見が出ました。

5年生〈理科〉『花から実へ』

顕微鏡を使って、ヘチマや朝顔の花粉を調べました。花粉が見えると、「すごい！」「ヘチマとアサガオで花粉の形がちがう！」等、目では見えない小さな世界に驚いていました。

6年生〈保健〉『飲酒の害』

飲酒の害を調べて、心や体にどのような影響を及ぼすかを調べ、グループや全体で話し合いました。「大人になってお酒を飲むかもしれないけれど、リスクを考えるようにしたい。」等の意見が出ました。

1年生



2年生



3年生



4年生



5年生



6年生



参観されて、ご質問やご心配な点等がございましたら、遠慮なくご連絡ください。よろしくお願いいたします。

子育ての学びいっぱい！鈴木裕美先生のご講演

授業参観に引き続き行った学校保健委員会『香川大学小児科医 鈴木裕美先生のご講演』にも、大変たくさんの方にご参会いただきました。熱中症対策のため、当初予定していた体育館から多目的室に会場を変更して行ったのですが、部屋に入りきれない程多くの方に参加していただき、鈴木裕美先生のお話を聞いていただくことができました。

鈴木裕美先生のご講演



『家庭における親子関係の気づきと築き』というテーマでお話しいただきました。

まず、家庭での子どもとの関わりを振り返りました。「子どもとの会話が指示ばかりになっていないか?」「間違っただご褒美をあげていないか?」など、日頃の様々な場面を振り返ることができました。

「土台（愛着）を築こう」では、今は小さな苗にポジティブシャワーを与えて、土台を作っている過程だということを確認しました。また、「土台はいつでも作り直せる。」ことをお聞きし、安心しました。そして、子どもは、【愛してほしい】【見てほしい】【認めてほしい】と求めていると聞いて、「確かにそうだなあ。」と納得しました。この3つを満たして、《安心感》と《信頼感》を子どもの中に育てたいと思いました。

まだまだたくさん大切なことを学びました。保護者の皆様からのアンケートにも、「お話を聞けてとてもよかった。」「今から実践したい。」などの感想が綴られていました。お話をお聴きしながらとったメモや頂いたプリントや冊子をいつも手元に置いて、いつでも振り返ることができるといいなあと思います。もう、早速始めている方も大勢いらっしゃると思います。

貴重な体験 友達と今までよりもなかよく 頼もしく成長 5年生宿泊学習

5年生が、『しおのえ宿泊学習』を行ってきました。家を離れて、学校を離れて、ふるさと財田を離れて、1泊2日で仲間や先生とともに、しっかりと体験し、学び、成長して帰ってきました。

2日間のスタートは〈アマゴのつかみ取り〉でした。ひざ下程の深さのプールに入れた養殖のアマゴをつかみ取りするのです。限られた範囲ではありますが、元気に泳ぎ回る魚をつかむことは容易ではありません。しかし、子どもたちが必死に追いかけているうちに、流石のアマゴも疲れて動きが鈍ってきます。そこを狙って、魚の動きに慣れてきた子どもたちがサッとつかみます。一人一匹。早く捕まえた子は、先生たちの分のアマゴも捕まえてもらいました。

捕まえたアマゴは、炭で焼いて自分でいただきました。2個の塩むすびとアマゴの塩焼き。シンプルな昼食ですが、自分で捕まえたアマゴの味は格別だったようです。

1日目のクライマックスはやはりキャンプファイヤーだったのでしょうか。毎年お世話になっているキャンプファイヤーの名人・達人・神?とも言える存在の小山（おやま）さんに今年も指導をお願いしました。小山さんにリードされて、子どもたちはキャンプファイヤーの世界に入り込んでいきました。4つのチームごとにおこなったスタンプは、どれもこれも素晴らしかったです。劇・コント・クイズ・ダンス・お笑いなどなど、いろいろな要素がミックスされた素晴らしいものばかりでした。屋外で、マイクなどはありませんが、声もよく聞こえ、動きもダイナミックで、よく分かりました。しかも、とても面白かったです。学校に帰って、昼休みに、他の学年や先生たちにも披露してほしいくらいです。

2日目のうどん作りは、粉に水を加えてこね、足で踏んで、麺棒で伸ばして包丁で切るといって、まさに本格さぬきうどん体験でした。子どもたちは、教えてくれたことをしっかりと守って、素晴らしい麺を作り上げました。それを熱湯で茹でて、水でしめて、かけ出汁でいただきました。こしがあって大変おいしかったです。かなりたくさんできたので、「全部食べきれるかなあ?（残った分は、私が何回かおかわりすればいいか。）」と書いていたのですが、見る見るうちに、全部子どもたちがたいらげてしまいました。（私は最初の1杯だけで、おかわりはできませんでした!頼もしさと、少しのショック。)

充実した楽しい2日間でした。前日の夜、子どもたちが書いた「振り返り」を少し読ませてもらいました。「友達と今までよりもなかよくなった気がしました。」という意味の言葉がとても印象に残りました。宿泊学習が大成功だった証です。

これから、5年生の後半に入ります。ますます活躍してくれることを楽しみにしています。



グラウンドゴルフ
がんばるぞ~!



さぬきうどんは、
コシが命!



アマゴを手づかみ
でゲット!